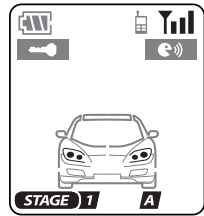


警報機を停止させる(警戒OFF)

メモ ドアロックハーネスを接続することにより、リモコンの警戒OFF操作に連動してドアの解錠が行えるようになります。

ステップ 1 リモコンの(RST)ボタンを「パッ」と音が鳴るまで押します。

液晶画面 【リモコン】「パッ」と鳴り、警戒OFF操作したことをお知らせします。



メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】・バックライトが点灯(緑色)。

- ・STAGE 1 A が消灯し、警戒OFF操作したことを表示。
- ・TTL が電波を送信していることをアニメーションで表示。
- ・EYE がアニメーション表示から点灯へ変化し、警報機の停止操作をしたことを表示。

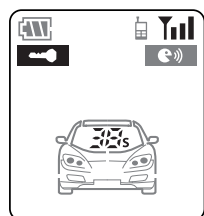
ステップ 2 リモコンからの電波を本体が受信し、警報機が停止します。警報機が停止したときの車両側表示は、下表の通りです。

警報履歴	アンテナユニット	サイレン	ハザード	ドア	ホーン (選択)	オプション(別売)	
						スキャンングLED	ボイスモジュール
履歴が なかった 場合	 LED-1ヶ(緑色)が1回点灯	クッ	1回点滅 (配線時のみ)	解錠(配線時のみ)	1回吹鳴	 LED-1ヶが点滅	【日本語】 警戒解除します。 【英語】 Security system stoped.
本警報が あった場合	 LED-2ヶ(赤色)が1回点灯	クッ クッ クッ	3回点滅 (配線時のみ)		2回吹鳴	 LED-4ヶが15秒間点滅	【日本語】 警戒解除します。警戒中に警戒ランクS に達しました。 【英語】 Security system stoped. Check the car.
注意警報が あった場合					 LED-3ヶが15秒間点滅	【日本語】 警戒解除します。警戒中に警戒ランクA に達しました。 【英語】 Security system stoped. Check the car.	
威嚇警報が あった場合					 LED-2ヶが15秒間点滅	【日本語】 警戒解除します。警戒中に警戒ランクB に達しました。 【英語】 Security system stoped. Check the car.	

ステップ 3 本体からの電波をリモコンが受信すると「警戒を解除しました。」と発声します。

履歴がなかった場合

液晶画面 【リモコン】「警戒を解除しました。」と発声し、警報機が停止したことをお知らせします。



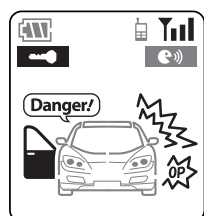
メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】・バックライトは本体からの電波を受信するまで点灯し、消灯。

- ・TTL が消灯し、ドアを解除したことを表示。
(ドアロックハーネスの配線有無に関係なく、リモコンの操作状態を表示します。)
- ・TTL が電波を受信していることをアニメーションで表示。その後受信電波強度を表示し、消灯。
- ・EYE が操作したリモコンNo.を表示し、消灯。

履歴があった場合

液晶画面 【リモコン】「警戒を解除しました。」と発声し、警報機が停止したことをお知らせします。その後「履歴があります。」と発声します。



メモ マナーモード時は、音を発しません。

【液晶画面】・バックライトは本体からの電波を受信するまで点灯し、消灯。

- ・TTL が消灯し、ドアを解錠したことを表示。
(ドアロックハーネスの配線有無に関係なく、リモコンの操作状態を表示します。)
- ・TTL が電波を受信していることをアニメーションで表示。その後受信電波強度を表示し、消灯。
- ・Danger が消灯。
- ・感知したセンサー()が点滅表示し、消灯。

3警戒ステージ×3警報モードについて

3警戒ステージ×3警報モードとは

どんな環境下においても安心してお使い頂けるよう、警戒の異なる3つのステージと警報の異なる3つのモードを準備し、その組み合わせにより合計9つの警戒パターンを設定出来るようにしました。それぞれの特徴をよく理解して頂き、使用する環境に最適と思われる警戒パターンでご使用下さい。

■警戒ステージ1

外乱振動の少ない環境下で使用する場合に設定します。このステージは、全てのセンサーで警戒を行います。

■警戒ステージ2

線路付近や交通量の多い幹線道路沿いなど、外乱振動の発生があらかじめ予測出来るような場所で使用する場合に設定します。振動センサーの「小振動」およびオプションセンサー「レベル3」(別売)以外のセンサーで警戒を行います。

■警戒ステージ3

「警戒ステージ2」よりも、さらに外乱振動が多発するような場所(機械式駐車場等)で使用する場合に設定します。このステージは、誤動作の少ないドアスイッチセンサーおよびオプションセンサー「レベル1」(別売)で警戒を行います。

●警報モードA

感知したセンサーが、通常の警報(30秒/5秒/1秒)を行う設定です。

●警報モードB

「近所迷惑が気になるので、警報を長時間鳴らしたくない。」という場合に設定します。ドアスイッチセンサー以外の警報は、全て1秒警報となります。(ドアスイッチセンサーのみ30秒警報)

●警報モードC

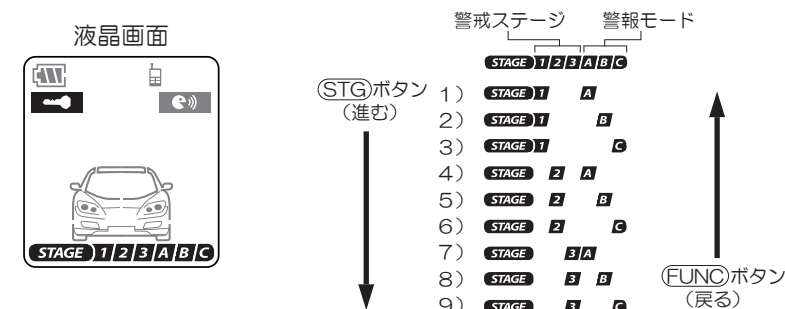
「近所迷惑が気になるので、警報を鳴らしたくない。」という場合に設定します。ドアスイッチセンサー以外の警報はサイレンで行いません。(ドアスイッチセンサーのみサイレン作動)

警報機の警戒パターンを変更し、動作させる

ステップ 1 リモコンの(STG)ボタンを押します。

(STG)ボタンを押す音「ピッ」に合わせて液晶画面表示が下表のように変化します。

メモ マナーモード時は、音を発しません。



ステップ 2 警戒パターンを選択します。

(STG)ボタンを押し、お好みの警戒パターンを点滅表示させて下さい。